

未来のいやしとサミット(黙示録1:1-3)
「問題－人生の作品」

序論

▶皆さんは、必ず答えを受けなければなりませんので、簡単にメッセージをしたいと思います。必ず覚えていかなければならないからです。

神様は、皆さんを未来のいやしとサミットとして召されました。特に、黙示録1:1-3、この終わりの時代のために召されたのです。私たちは、賛美もしてダンスも踊りました。また、映像も見ました。でも、その中に皆さんの悩み事がひそかに隠されていると思います。人前では言えないいろいろな悩み事が、全部、今回の大会を通して解決され、証人となっていただきたいと思います。皆さんの問題、悩みは何でしょうか。その悩み事が問題ではないのです。その悩み事をどう解決したらいいか分からない、それが問題だと思っています。

▶レムナント7人なにもない状態でした。そこでどうやって勝利したのでしょうか。特にヨセフは奴隷でしたが総理になりました。どうしてそうなれたのでしょうか。

「問題 - 人生の作品」

問題を自分の人生の作品にしてください。ヨセフは自分の問題を人生の作品にしました。

▶序論 - こちらにいらっしゃるすべての方々、レムナントは、今から書く5個の単語を覚えてください。レムナント7人と成功者たちが勝利した奥義です。この単語数個を記憶しなければなりません。では、どんな奥義があるのでしょうか。

1) 奥義 (勝利の奥義)

- (1) Covenant (福音)
- (2) Vision (世界福音化)
- (3) Dream (夢)
- (4) Image (考え-24 祈り)
- (5) Practice (実践 - 実現)

▶レムナント7人は、あの苦しい時代、どのように勝利したのでしょうか。また、皆さんの隠された問題、悩み事は何ですか。また、それらをどのように勝利へと導くことができるのでしょうか。同じような話になると思います。いくつかのことばを書きます。

(1) covenant (福音)

▶この世にあっていちばんの危機が何だと思いますか。戦争でしょうか。麻薬でしょうか。いろいろと挙げられると思います。地球上の最高の危機とは何でしょうか。病気でしょうか。青少年問題でしょうか。違います。神様から与えられた完全な福音を正しく分かっていないクリスチャンが最大の問題です。こちらを記憶してください。

▶神様は、成功者、レムナント7人になにを知らせたかったのかということ、この福音であるならばすべて解決されるということです。この部分を逃してしまった、それが既成世代の最大の過ちでした。この契約を逃してしまったことが、牧師先生方のいちばんの失敗でした。

ヨセフ一人が世界を生かしました。福音。Covenant です。重要です。この契約を皆さんが見つけてください。

(2) Vision

▶そして、2つ目です。この福音を、この契約を、いまから皆さんの生涯の重要なビジョンとしていかなければなりません。この契約の中でビジョンを見るべきです。皆さんは、その手になにひとつないとしてもビジョンを持つことはできます。すべてを手を持っているとしても、そこに契約のビジョンがなければなにもないということです。ビジョンは、私が探し求めているかのように見えますが、そうではなく神様から与えられるものです。今日からこれを見つけていただきたいと思います。

(3) Dream

▶3番目です。神様から受けたビジョンをもって、いまから皆さんがやることです。Dreamです。夢を作ってください。実は、皆さんが間違っているわけではなく、夢が間違っているのです。「私はいつも答えられていません」。間違った夢を持っているからです。その原因は、(1)、(2)を神様から受けていないということです。

(4) Image

▶いまからこの夢を成し遂げるための4番目の単語は何でしょうか。Imageです。これを祈りをもって、考えをもって続けてやっていくことです。これらを指して祈りとも言います。

(5) Practice

▶実際的にこのひとつひとつを味わっていただければいいと思います。これを実践したということです。よくご覧ください。

▶「私はどうして答えがないのか」。その理由は、この5つの単語がないからです。「私はたくさん祈っています」。それは間違った祈り方をしているからです。その間違った祈り方というのは、この内容ではないということです。この5つの部分が間違っているからです。神様のものは、だれでも答えられます。とても重要な部分です。

2) 生活 - 今日 (過去、今、未来)

▶この部分、5つの内容をもちまして、皆さんの生活が成り立たなければなりません。

それでは、私たちはヨセフをよく分かっていますから、レムナントのうちのヨセフを取り上げて話したいと思います。ヨセフは兄たちが分からない、この契約を持っていました。だから、大きな苦しみがありました。勝利することができたのです。そして、世界福音化という確かなビジョンを受けました。夢を見るくらいに。実際、それが自分の夢でもありました。それをいつも考えたのです。いつもイメージしました。主がヨセフとともにおられた。これは大変なことではありません。奴隷となりました。そこで実践しました。

▶レムナントが、この奥義(上記の1)番を持つことができるならば、ものすごい答えを得ることができるようになると思います。この部分の奥義(上記の1)番がなければ、答えを逃してしまいます。ある人は、自分が努力した分、あまり答えられていない、小さく答えられる人がいます。また、ある人は、あまり努力をしていないのに、すごく大きな答えを受けたというケースがあります。その差は何か。それはこの奥義の差です。どうでしょうか。その奥義がこの5つの内容です。

▶「先生、私はいまとても大変です」。それは、今日という一日を考えてください。明日をまず考えず、今日を考えてください。なぜなら、過去というのは、今日の中に含まれています。今日という一日も、今の中に入っています。未来は、今日の中に含まれています。それで、この契約を握っているのならば、この内容を持った今日であるならば、神様はすべてを成し遂げていきます。これを必ず覚えていただきたいと思います。

▶今日、特に、バヌアツの大統領が来られています。

実は、バヌアツは火山の警報が鳴りまして、いま非常事態です。しかし、レムナントの皆さんのために、また祈るために、今大会に参加されました。皆さんもバヌアツのためにお祈りください。バヌアツが答えられますと、周辺国家、少なくとも6つの国が生かされます。その夢を見てください。それを置いてずっとイメージしてください。それが祈りです。それが神の計画ですから。それが契約ですから。そして、それが私たちの生活です。

また、今日は、車椅子に乗られたレムナント2名がこの会場に参加されています。大丈夫です。今日という一日が大切です。他の人が得られない100年、1000年分の答えは、今日という一日の中に含まれています。過去のすべての問題解決、それは今日の中に含まれています。どのような今日を味わうか、そ

の奥義はこの5つの中に含まれています。だれも分かりません。いま皆さんには、「私は必ずこれになりたい」「私は一生、これをやりたい」という祈りの課題があるかと思えます。もしくは「私の悩みはこれです」ということもあるでしょう。また、牧師先生方の中には、「私の教会にはこのような問題点があります。難しい部分があります」ということがあるでしょう。必ず、今日からこの5つの内容を作ってください。

▶どのように作るべきでしょうか。

確実に作ってください。どのように作るのか。適当に作らずに契約を握って、とても生々しく作るのです。こちらにいらっしゃる車椅子に乗られたヨンチャンさんをはじめ、もうひとりの方は、なにを祈るべきでしょうか。全世界6億の障害者は、このメッセージを聞かないままの状態です。この方々を生かす契約を今日握ってください。全世界6億の障害者が力を得ることができる契約を今日握ってください。その契約の伝達のために、皆さんは確実なイメージを持つのです。そして、実際に祈ることです。奴隷として行きました。そこで成功させること。それが実践です。

▶この5つの単語が分かりませんと、絶対に答えを受けません。

未信者の中でも成功した人々が、よく夢の話をするのですが、それらの人々は、(1)、(2)番を知りません。私は毎年、皆さんの姿を見ますと、本当に感心して違うなと思っています。メッセージの受け方もそうですし、集う姿勢も違うと思います。今回の序論の1)番を作ってください。5つの奥義を皆さんのものにするのです。

▶私は、何の答えもない時代がありました。そのときに考えてみました。ある日、福音であるならば終わりだということを知りようになりしました。それが契約です。私が一番嫌いな人は、福音以外のことであつた、こうだ、いつまでも言う人です。それは福音で終わっていない状態なのです。また、福音が分からないですと言っているのと同じです。また、救われていない人たちが持つ状態と同じ状態です。だから、なにもかも難しいのです。終わっています。キリストがすべての問題を完了しました。その契約を握りました。しかも、それを私は確実に握りました。すると、神様の計画は、世界福音化に私を用いてくださることである。それがビジョンです。すると、私はその世界福音化にどれくらい用いられればよいのか。また、どれくらいどうすべきなのか。自分の役目です。ドリームです。自分の夢を見ていくのです。私は決めました。1千万の伝道弟子。その弟子を立てるためにはレムナントが必要だ。それを置いてずっと祈り続けました。24時。問題が来ました。大丈夫です。それは Practice です。皆さん、苦しみの中で Practice をするのです。問題が来ても構いません。苦しいことも構いません。「私は体が弱いです」。大丈夫です。問題ありません。その弱い中で祈るならば、健康な人よりも数万倍の答えを得られるようになるからです。

▶有名な小説家でサムセツト・モームという方がいます。足が動きませんでした。足が使えず、両親もいませんでした。足がないので歩くことはできません。自分の叔父に尋ねたそうです。「叔父さん、祈ると答えられるのですか。「祈ると答えられる」と叔父は答えました。「じゃあ祈ると、私はいま足がありませんが、足が作られますか」。叔父は答えるのに困ってしまいました。「そう。作られる」と答えました。少年は、その言葉を信じて祈りました。日にちを決めて祈ったのです。ある日、その日になったので、祈り終えたら起き上がらなければなりません。疑ってはいけないので、その場で立ちました。足は全く治りませんでした。信じて足が動ける、足が作られたと思って立ったら倒れてしまいました。。そのとき叔父は、こう話したのです。「あなたは、あなたの中にあるその信仰が本当の信仰ならば、実際に足がある人以上のものになれる。だから、あなたは続けて祈りなさい」。のちにサムセツトは大人になって告白しました。世界的なノーベル賞も受けました。そして、世界の人を動かすポジションにも付きました。そして、告白しました。「私は、歩いて行ける人が行けないところまで、私はいま行っています。私よりもはるかに立派で健康な人ができないことを、神は私に許されました」と告白しました。

▶単なる夢ではありません。契約の夢です。単なる生活ではありません。契約を成し遂げる生活なのです。私はこの契約5つを握って祈ったところ、世界中のレムナントたちが起き上がっています。今日からこれを決めてください。勉強以上に重要なことが、この5つの奥義です。この5つの奥義の中で勉強していかなければなりません。そこで私は、1千万の伝道弟子をずっと祈ったところ、自分が学ぶこと、学校で見ることですべてが資料になっていきました。そして、幸せでした。自分の身の回りで起きたすべての問題が、私の答えになりました。お分りでしょうか。

▶皆さんは、いまから世界を征服していく契約を作ってください。第2講義目では、この奥義についてもっと詳細に話したいと思えます。どのように正確に作るのか。それは明日お伝えします。そして、どうして作らなければならないのか。それは明後日お話ししたいと思えます。皆さんは神様の子どもですから、必ずこの1)番、契約が皆さんに与えられています。

3) 今日の作品

▶ですから、今日の作品だけ作ってください。

▶本論

長くはお伝えしません。ここまでお分りだと思います。

さて、本論に入りたいと思います。

- 1.私の短所—皆さんの短所、それを作品にしてください。
- 2.私の長所—私にも長所がありますよね。それを作品にしてください。
- 3.事件—私の身の回りで起きた事件、出来事を作品にしてください。

▶それは簡単だと思います。

私は後進国に行って感じる事なのですが、韓国以上にたくさんの資源があるということに気づきました。タイは韓国より資源が数倍多いです。しかし、私は、その人たちにこの5つの奥義がないということに気づきました。すると、すべて逃してしまうことになります。

でも、貧しい人々は、世界を動かす人が多いです。元々、家にお金があって、資源があって動ける人もいるのですが、本当に世界を変化させた人には、なにもないところから始めた貧しい人、後進国の人たちがいっぱいいます。なにが違ったのでしょうか。この内容があるかないかです。この奥義の差です。障害を持っていても、一般の人よりも大きな働きを起こした人が多いです。奥義のあるチャレンジャーになれると思います。たとえばクロスビーをご覧ください。クロスビーが作った音楽は、どんな音楽家もついて来ることができないくらいの答えでした。

1. 私の短所を作品にすることができる。

1) ヨセフ、モーセ - 孤独

▶ヨセフです。モーセです。特徴があります。それはだれも助けることができない寂しさがありました。その寂しさを彼らは作品にしたのです。

2) ダビデ - 危機

▶危機にいたダビデです。その危機を作品にしました。

3) エリシャ、イザヤ、パウロ - 霊的問題

▶霊的問題の時代に、本人はとても弱いと思っていた人がいました。

(1) エリシャ

(2) イザヤ

(3) パウロ

▶ですから、エリシャのような人物、イザヤのような人物、パウロのような人物が、それらを作品にしました。パウロもとても大きな病気を抱えていた人です。しかし、そのおかげで強くなったと告白しました。

2.私の長所を作品にしなさい。

▶皆さんに長所がまたあると思います。レムナント 7 人中に、特に代表的な人物、また皆さんのなかにもこの人だというレムナントがいるかもしれませんが、いま私は皆さんに、ダビデについて学んでほしいとお伝えしたいと思います。ダビデには、どんな長所があったのでしょうか。

1) 文 - 文を書きました。文章、文字。文章を綴ることができたのです。

2) 音楽 - そして何ですか。音楽をする人でした。音楽性があったのです。それが他の人よりも長所だと思われる部分でした。

3) 羊飼い

▶だれもが牧場で羊飼いをしていたのですが、人とは違っていました。羊飼いをしながら、自分の長所で生かして育てました。

▶そして、作品まで作りました。レムナントは契約を握って、正確に世界福音化を見つけて、本当の夢を持つと、神様が必ずそれらを成就させます。逃してはいけません。

3.私に起こる事件を作品にしなさい。

1) 家庭、教会

▶私は、事件ごとに見つめます。私は自分の家庭と教会を見ながら決定しました。奥義を決定したので

す。私の家、また身の周りはとても貧しくて無能でした。教会もそうです。私はそれを変えようと思いましたが。この奥義（序論の 1）番）を作りました。最初から。皆さんもやってみてください。それでいいと思います。神様が成し遂げられます。

2) 問題、葛藤、危機

▶明日また詳しくお話ししたいと思いますが見てください。神様は、問題、葛藤、危機だと思われる事がらを通して、すべての答えを成し遂げていきました。

3) いやし、サミット

▶神様は皆さんの家庭、皆さんの現場へ、未来をいやサミットとして遣わされるはずで

結論・霊的サミット→作品（グローバル化）

▶最後にお話しします。レムナント 7 人は、幼いときに、自分の兄たちを自由にコントロールすることができませんでした。ヨセフやダビデが自分の兄たちを自分でコントロールできたでしょうか。できませんでした。しかし、ひとつはできたのです。できることがひとつありました。それが霊的サミットです。これはできました。この作品を作ってください。それでお願いします。必ず来ます。兄たちには勝利できないが、霊的サミットにはなれる。だから、ヨセフは作品を作って勝利しました。後にどうになりましたか。世界を動かした王が、世界を動かした国々が、ヨセフの前にひざまずきました。必ず記憶してください。ダビデは兄たちに勝つことができませんでした。しかし、霊的サミットにはなれます。ところで彼の前にひざまずきました。それが作品です。必ず記憶してください。

▶皆さんもお聞きした覚えがあると思います。靴もあるし洋服のブランドでもあるルイ・ヴィトンがあるでしょう。それは人の名前です。このルイ・ヴィトンは、洋服店で仕事をしていたのですが一番下の雇われた人でした。洋服を作っていくうちに、生地の切れ端が出るでしょう。残りの布切れがいっぱい集まるから、それをもって作品を作りました。ネクタイも作り、ハンカチも作りました。いちばん人気のある商品がネクタイでした。後に、ルイ・ヴィトンに本当に大きな答えが現れました。世界化という答えが来ました。ところで、この人は奥義 5 つを持っていた人だったのです。必ずこの奥義は成就されます。

▶皆さんが 3 日間、続けて賛美し、祈り、みことばを聞くというスケジュールです。このスケジュールを皆さんの作品にすることができます。ものすごいやしが起こると思います。この奥義を分かっただけで作品作りをしていきますと、ものすごい答えが現れると思います。このような序論から本論を通過して、この世界化に至る霊的サミットになる時刻表がくるようになっています。

▶皆さんは、未来を生かさなければなりません。皆さんが皆さんの家庭を生かしていかなければなりません。そして、教会、生かさなければなりません。こしらにいるヨンチャン、またレムナントの皆さん、祈ってください。世界の 6 億の障害者の前で私たちは証人となります。私はスタッフたちにお願ひしまして、この方々をいちばん前の席に案内してほしいとお願ひしました。絶対にハンディキャップは、落胆することではありません。健康に見えるけれどいかれてしまっている人たちがたくさんいます。なにごと心配する必要がありません。契約を握ってください。レムナントである皆さん、契約を握ってください。必ず成就されるからです。主イエス・キリストの御名によって、主なる神に栄光の拍手をささげたいと思います。

（祈り）

神様、感謝します。私たちが契約をもって召されたことを感謝します。そして、契約の旅程の中にとどまることができますように。主イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン